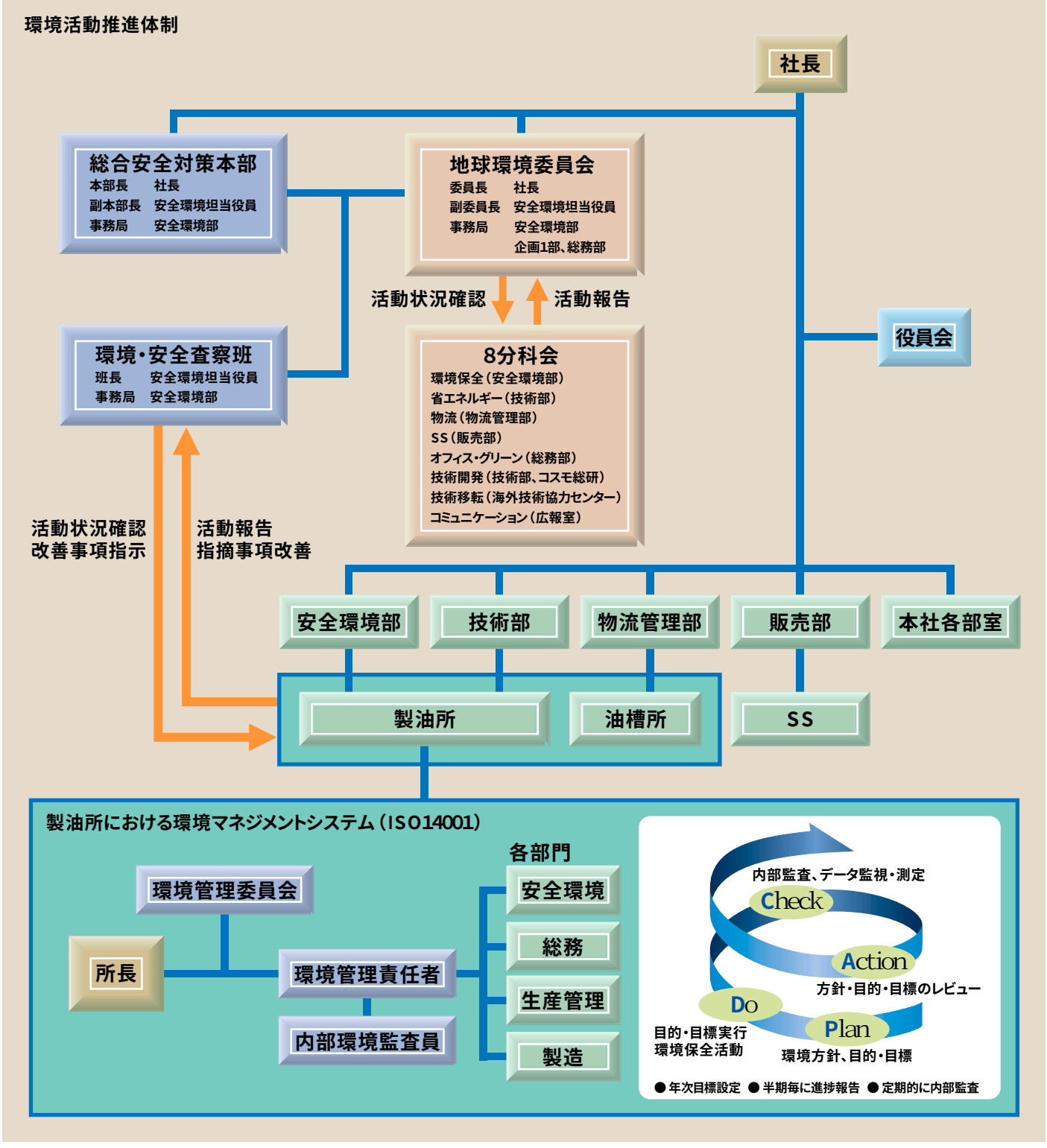
環境活動推進体制

当社は、環境行動計画を達成するために、全社組織としては、社長を長とする「地球環境委員会」と「総合安全対策本部」を設置しています。そこでは、基本方針や行動計画の策定、各部門からの報告の取りまとめ、査察などを行い、実施状況の総括やサポートを行っています。

各製油所では、ISO14001に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、PDCA（Plan–Do–Check–Action）サイクルを回し、活動の継続的な改善を図っています。



製油所の環境マネジメントシステム

当社の4製油所では、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001*を取得しています。この規格に基づき、各製油所では、所長が環境方針を定め、目標を設定し、省エネルギー、廃棄物削減、各種教育訓練などに取り組み、環境保全活動の継続的改善に努めています。

また、定期的な審査登録機関による審査のほか、目標に対する進捗確認や各製油所の監査基準に基づく内部監査を定期的に実施し、活動状況をチェックしています。2000年度は、各製油所とも認証を更新しました。

製油所のISO14001取得状況

製油所名	所在地	審査登録機関	認証登録日
千葉製油所	千葉県	JQA	1998.3.13
四日市製油所	三重県	JQA	1998.3.20
堺製油所	大阪府	JQA	1998.3.20
坂出製油所	香川県	JQA	1997.6.18

4製油所の環境関連資格保有者数

公害防止管理者（大気）	81名
公害防止管理者（水質）	82名
公害防止管理者（騒音）	18名
公害防止管理者（振動）	6名
危険物取扱者（甲・乙種）	1,776名
高圧ガス製造保安責任者（甲・乙種）	953名
エネルギー管理士（熱）	87名
エネルギー管理士（電気）	15名
特別管理産業廃棄物管理責任者	13名
産業廃棄物施設技術管理者	8名
環境計量士	5名

2001年3月現在

教育・啓発

環境活動を効果的に推進していくためには、内外に対する経営トップの意志表示はもちろん、従業員ひとり一人の意識の変革が必要です。なぜなら地球環境保全は、ひとり一人の意識改革があって、初めて成し遂げられるからです。

2000年度は、以下の教育・啓発活動を実施しました。

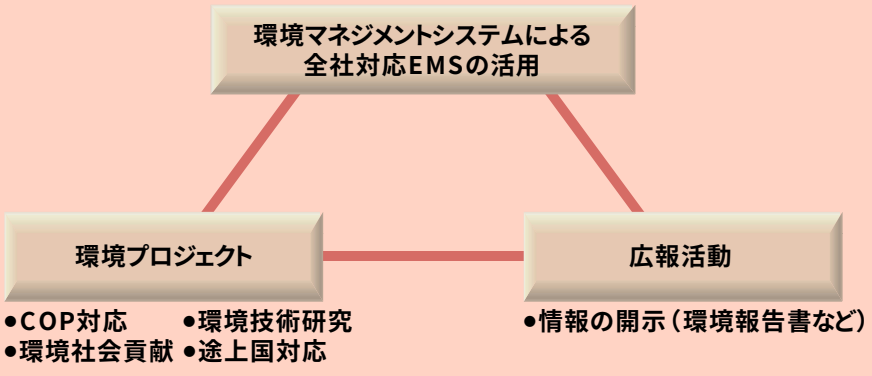
- **環境勉強会：外部講師を招いて年5回程度開催**
- **各製油所での従業員及び協力会社従業員への環境教育：環境マニュアルに基づいて年1回開催**
- **コスモ総合研究所環境関連調査発表会：「税制のグリーン化と省エネ法」、「エコファンドについて」など4テーマについて発表会を開催**
- **ビデオ「コスモ環境革命」を制作、50本を子会社・関連会社に配布**

今後の取り組み

2001年度以降は、組織や環境活動推進体制の見直しを図り、企業経営に環境保全活動を組み入れていきます。

その手始めとして、2001年7月に企画部門の中に環境室を設置、広報室や安全環境部と連携して、積極的・効果的な情報開示の推進、全社規模での環境マネジメントの展開や、各種環境関連プロジェクトの推進を図っていく予定です。

2001年度以降の取り組み（構想図）



＊ISO14001
国際標準化機構（ISO）が規定した環境マネジメントに関する国際規格。事業活動、製品及びサービスの環境負荷を低減するための仕組みを構築する上で必要な事項を定めています。